

2021年3月9日

## コロナ禍の中小企業を新たな金融スキームで支援 ～新型コロナウイルス対応劣後ローン「しんきんの礎」を実行支援～

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、2020年6月に信金中央金庫と信金キャピタル株式会社が出資し、組成した投資事業有限責任組合しんきんの礎（出資総額100億円、以下本ファンド）を活用して、当金庫本店営業部取引先、寛一商店株式会社（代表取締役 瀬川安紀子）に劣後ローンを支援いたしましたので、お知らせします。

本ファンドは新型コロナウイルスの影響を受け、財務基盤に課題を抱える信用金庫取引先の資本増強と安定的な資金供給を行うために設立されたものです。

寛一商店株式会社は、「なぎさ薬局」の屋号等で京都を中心に調剤薬局を展開されており、コロナ禍の影響を受けるヘルスケア分野への新たな金融スキームを用いた、当金庫第一号の支援先となりました。

なお、本ファンドの投資先に中小企業基盤整備機構がハンズオン支援を行う予定であり、当金庫も連携してお客さまの事業を支援してまいります。

### 記

お客さま概要	寛一商店株式会社 2012年11月設立 資本金2千万円 調剤薬局経営
(参考) 投資事業有限責任組合「しんきんの礎」について	
ファンド総額	100億円（設立日2020年6月）
出資者	無限責任組合；信金キャピタル株式会社（信金中央金庫100%子会社） 有限責任組合；信金中央金庫
ファンド期間	10年間
投資形態	劣後ローン、劣後債、種類株式



正面中央 代表取締役 店主 瀬川 安紀子氏  
正面左側 取締役 副店主 瀬川 勝規氏

☆本件に関するお問い合わせは、  
京都中央信用金庫 On Your Side 事業部(TEL075-223-8385 FAX075-223-2563)  
までお願い申し上げます。